

版数:Rev1.00

発行日:2021/04/22

ゲートウェイ

はじめにお読みください

TED Portable IoT Gateway



はじめに

ゲートウェイをご使用いただきまして誠にありがとうございます。

このマニュアルは、ゲートウェイをご使用いただく際のご注意事項を記載しています。

本機器ご使用の前に、よくお読みいただき、内容を理解してください。また、本マニュアルは、いつでも参照できる場所に保管してください。

- ・本マニュアルの内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- ・本機器の運用の結果につきましては、責任を負いかねます。ご了承ください。
- ・本機器は日本国内向け仕様です。海外へ持ち出さないでください。
- ・各会社名、各機器名は、各社の商標または登録商標です。
- ・本機器には電波法及び電気通信事業法に基づく認証済みの通信機器を内蔵しております。

型式: EC25-J、工事設計認証番号: 018-190011

・ゲートウェイに接続される環境情報(サービス、センサー)は別紙 "クイックスタートガイド"を参照ください。



無断転記禁止

本紙の内容の一部または全ての内容を無断で転載、引用することを禁じます。

安全上のご注意(必ず守ってください。)

お使いになる人や他人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

ご使用の前に、この項目を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

誤った使い方をした際に生じる危害や損害の程度について、次の表示で区分して説明しています。

| 4 | 警 | 告 | 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。 |
|---|---|---|---|
| 4 | 注 | 意 | 誤った取り扱いをしたときに、傷害または建屋/機器などの損害に結びつく可能性があります。 |

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

| F | 必ず電源を切断してください。 |
|----------|----------------|
| • | 必ず実施してください。 |
| 0 | 絶対に行わないでください。 |

| ▲ 警告 | | | |
|------|--|--|--|
| 0 | 本機器の分解や改造、修理を行わないでください。異常時には販売店へご連絡ください。 | | |
| 0 | 本機器を落としたり、強い衝撃を与えないでください。 ・機器の故障、火災、感電の恐れがあります。 | | |
| * | 万が一、異常が発生しました場合はすぐに電源をオフし、外部電源を使用している場合はコンセントから電源プラグを抜いてください。 ・機器の故障、火災の恐れがあります。 | | |



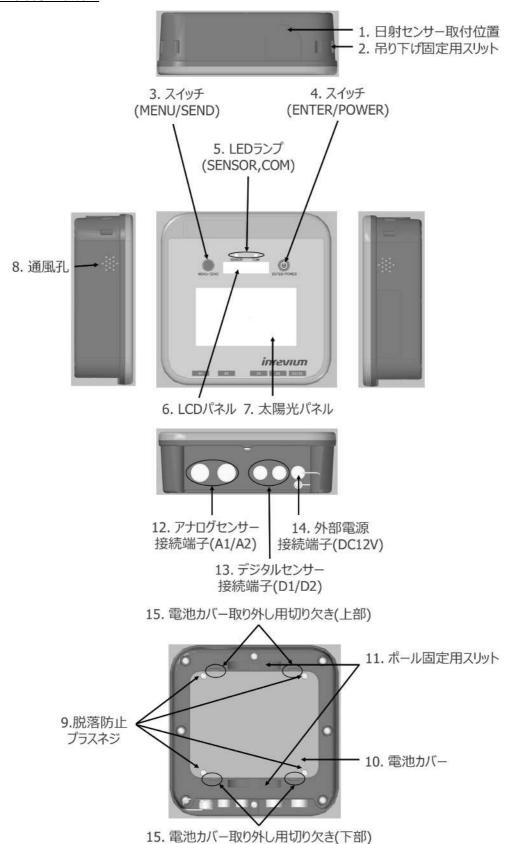
| | 本製品は使用する前に同梱されているニッケル水素電池を挿入します。 | | | |
|----------|--|--|--|--|
| 0 | 本製品の防水性を維持するため、挿入後、電池ボックスのプラスネジがきちんと締 | | | |
| | られていることを確認してください。 | | | |
| | ・防水性が確保されていない場合、漏水により機器の故障、感電、火災の恐れが | | | |
| | あります。 | | | |
| 0 | 濡れた手で本機器に触れないでください。 | | | |
| | ・感電の恐れがあります。 | | | |
| 0 | 落としたり、破損した場合には使わないでください。 | | | |
| | 一・火災や感電の原因となります。 | | | |
| | 注意 | | | |
| A | 火災/地震等が発生した場合、機器の状態を確認し、異常が認められる場合は販 | | | |
| 0 | 売店へご連絡ください。 | | | |
| 0 | 落雷の恐れがある場合、本機器の使用を中止し、ケーブル類を取り外してくださ | | | |
| U | ιι _° | | | |
| 0 | 本機器にはオプション購入品の AC アダプター以外使用しないでください。 | | | |
| 0 | ・機器の故障の恐れがあります。 | | | |
| 0 | 暖房機器、AV 機器など温度の上がる機器の近くへ設置しないでください。 | | | |
| _ | ・機器が発熱し故障の恐れがあります。 | | | |
| 0 | 機器の上部、そばに落下、転倒の危険があるものを設置しないでください。 | | | |
| 10 | ・機器が故障する恐れがあります。 | | | |
| 0 | 機器本体を保湿性の高いものの上で使用しないでください。 | | | |
| 10-20 | │・発熱により対象物の破損の原因となる恐れがあります。 │ ★制品のよに悪いものを黙せないでください。 | | | |
| 0 | 本製品の上に重いものを載せないでください。 ・機器が破損する恐れがあります | | | |
| | - ↑ (機器が破損する恐れがありよす) - 仕様に応じた設置の向き及び設置方法で使用してください。 それ以外の取り付け | | | |
| 0 | は本製品が破損する恐れがあります。 | | | |
| _ | センサー、外部電源を接続する際は静電気を帯びた手で触らないでください。 | | | |
| 0 | 一・静電気の放電により故障の恐れがあります。 | | | |
| _ | ゲートウェイに取り付けているセンサーを交換する際は必ず電源をオフにしてから | | | |
| 0 | | | | |
| | 本製品は極端に乾燥している場所、水分の多い場所や高温/低温となる場所には | | | |
| 0 | 保管しないでください。 | | | |
| | ・機器の故障の原因となる恐れがあります。 | | | |
| | · | | | |

輸出規制

本仕様の製品は、日本国内向け製品であり、海外各国の安全規格認定を取得しておりません。



各部の名称と機能





- 1. 日射センサー取付位置:日射センサー取り付け時に使用します。
- 2. 吊り下げ固定用スリット: 本機器を吊り下げて使用する際に使用します。

注意: 取り付けの際は落下しないよう確実に固定してください。

3. スイッチ(MENU/SEND): 本機器のメニュー切り替えおよび1回送信機能を行うために使用します。 使用方法は以下となります。

| | 短押し | 長押し(3秒) | 長押し(5秒) |
|-------------------|--|--|---------|
| MENU/SEND スイッチ | MENUモード中以外 ・MENUモードに移行します。 MENUモード中 ・MENU項目選択 | MENUモード中以外 ・センサーの1回計測とそのデータ の1回送信を行います | |

注意: MENU/SEND スイッチと ENTER/POWER スイッチを同時に押さないでください。

4. スイッチ(ENTER/POWER):本機器の各項目の決定時および電源オン/オフを行うために使用します。使用方法は以下となります。

| | 短押し | 長押し(3秒) | 長押し(5秒) |
|---------------------|---|---------|---------------|
| ENTER/POWER スイッチ | MENUモード中以外 ・電池残量を表示します。 MENUモード中 ・MENU項目の確定、MENU項目の 実行を行います。 | | 電源オン/オフを行います。 |

注意: MENU/SEND スイッチと ENTER/POWER スイッチを同時に押さないでください。

5. LED ランプ(SENSOR, COM): 本機器の状態を示すために使用されます。

| LED(緑色) | 消灯 | 点滅 | 点灯 |
|---------|-------------------|--|---|
| SENSOR | ·電源オフ中 ·点滅、点灯条件以外 | ・接続センサー識別機能中 (ゆっくり点滅) ・センサー計測完了時 (約1秒間点滅) ・センサー計測エラー時 (早い点滅3秒間) ・外部電源が必須のセンサーが接続されているが、外部電源接続端子(DC12V)にACアダプタが接続されていない時 (早い点滅を継続) ・電源オン時の電池電圧が3.75V以下の時 | ・電源オン時 (1秒間点灯) ・電源オフ時 (3秒間点灯した後消灯) |

| LED(赤色) | 消灯 | 点滅 | 点灯 |
|---------|----------------------|--|--|
| СОМ | ·電源オフ中 ·点滅、点灯条件以外 | ・GPS測位中 (ゆつくり点滅) ・送信エラー時 (早い点滅3秒間) ・電源オン時の電池電圧が3.75V以下の時 ・電池電圧が2.4V以下でSleep状態であり、かつ [ENTER/POWER] スイッチを短押しした時 | ・電源オン時 (1秒間点灯)・送信中 (送信終了まで点灯)・電源オフ時 (3秒間点灯した後消灯) |



6. 液晶ディスプレイ: 本機器の状態を表示するために使用されます。

注意: 表示内容については後述 "ゲートウェイ液晶ディスプレイ表示内容一覧 "を参照ください。

7. 太陽光パネル: 本機器の太陽光充電に使用されます。

注意 : パネルの上に日射を遮るものを貼り付けたり、取り付けたりしないでください。

8. 通風孔: 本機器内部の空気循環のために使用されます。

注意 : 通風孔を意図的に塞がないようにしてください。

- 9. 脱落防止プラスネジ:電池カバーを固定するために使用されます。ネジサイズは M3x10 です。
- 10. 電池カバー: ニッケル水素電池の取り付け/取り外しの際に脱落防止プラスネジを外して取り外してください。

注意 : パッキンが取り付けられています。パッキンは外さないようにしてください。

11. ポール固定用スリット: 本機器をポールに固定する際に使用します。

注意:取り付けの際は落下しないよう確実に固定してください。

12. アナログセンサー接続端子(A1, A2): アナログセンサーを接続するための端子です。

注意:ねじ式防水コネクタをねじのように回して緩みなく取り付けてください。

注意: 未使用の端子は付属のビニール製キャップを取り付けた状態でお使いください。

13. デジタルセンサー接続端子(D1, D2): デジタルセンサーを接続するための端子です。

注意: ねじ式防水コネクタをねじのように回して緩みなく取り付けてください。

注意: 未使用の端子は付属のビニール製キャップを取り付けた状態でお使いください。

14. 外部電源接続端子(DC12V): オプションの AC アダプターを接続するための端子です。 オプションの AC アダプターについては別紙クイックスタートガイドを参照ください。

注意: 未使用時は付属の金属キャップを取り付けた状態でお使いください。

15. 電池カバー取り外し用切り欠き:電池カバーを取り外す際に使用する切り欠きです。



電池の取り付け/取り外し方法

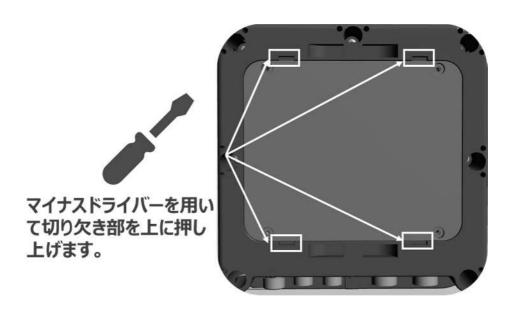
本ゲートウェイはニッケル水素電池使用機器です。

同梱されているニッケル水素電池の取り付け/取り外しは以下の通りです。

下図4か所のプラスネジをプラスドライバーを用いて取り外します。その後電池カバーを取り外してください。



切り欠きにマイナスドライバーを入れ、交互に上へ持ちあげるようにして電池カバーを 取り外してください。





下図にあります電池ボックスに電池の取り付け/取り外しを行ってください。





本ゲートウェイはニッケル水素電池が取り付けられていないと動作しません。

同梱されているニッケル水素電池は充電された状態で出荷されますが、自然放電によって電池電圧が低下していることがあります。長時間放置した際は使用前に電池の充電を行ってください。

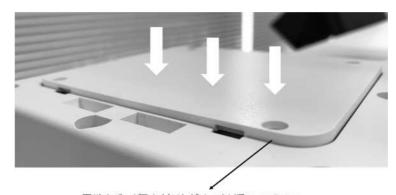
電池の交換は以下を目安とします。

"充電器を用いて満充電にしても電池電圧が 3.75V を下回る。"

電池には極性がございます。(電池ボックスの "ばね "がついているほうが "マイナス "となります。)

ニッケル電池取り付けの際はきちんと極性をあわせてください。

電池カバーは取り付けた後、一度カバーを押し、本体にはめ込んでからプラスネジを締めてください。



電池カバーが取り付けただけですと浮いているので、上からカバーを押し込んだ後にプラスネジを締めてください。

ニッケル水素電池のリサイクル



ご使用済みの電池は廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。



同梱品

· ゲートウェイ本体(SIM カード取り付け済み) : 1 個

・ はじめにお読みください : 1部(本紙)

・ ニッケル水素電池 : 6 本

機器仕樣

| 項目 | 仕様 | 備考 |
|---------|--|---|
| 通信モジュール | EC25-J | - |
| 通信方式 | FDD-LTE, TDD-LTE, W-CDMA | - |
| 周波数 | B1, B3, B8, B41 | 4G |
| | B1, B8 | 3G |
| 電源 | ニッケル水素電池 または DC12V 外部電 | 外部電源はオプション品 |
| | 源 | |
| 外形寸法 | 150mm x 152mm x 52mm | - |
| 質量 | 0.8kg 以下 | - |
| 動作環境 | ゲートウェイ本体動作温度範囲: -15~55 (充電は0~50 の範囲だけで行われます) ゲートウェイ本体動作湿度範囲: 15%~90% | ・結露なきこと ・同梱している電池の仕様は以下の通りです。 種別: ニッケル水素電池 型番: BK-3HCD/4C 使用動作温度: 放電:-20~50 充電:0~40 |
| 保管環境 | ゲートウェイ本体保管温度範囲: -15~55 ゲートウェイ本体保管湿度範囲: 15%~90% | ・結露なきこと ・同梱している電池の仕様は以下の通りです。 種別: ニッケル水素電池 型番: BK-3HCD/4C 電池保管温度: -20~35 |
| 消費電力 | 12W 以下 | - |
| 使用条件 | 屋外(IP55) | ・塩害、温泉地域を除く |



ゲートウェイ液晶ディスプレイ表示内容一覧

| 状態 | 上段 (16文字) 下段 (16文字) | 詳細説明 |
|---|--|---|
| 電源オン時表示 | TGxxxxxxxx Power On | 上段はGateway IDである。 |
| 電源オフ時表示 | TGxxxxxxxx Power Off | 上段はGateway IDである。 |
| DC12V接続中表示 | Ext. DC12V: Connected | |
| DC12V未接続時表示 | Ext. DC12V: Disconnected | |
| 電池電圧レベル表示 | Battery Voltage : x.xxV [FULL] | 下段に表示されるパターンは以下の 4通りある。 x.xxV [FULL] x.xxV [MID] x.xxV [LOW] x.xxV [EMPTY] |
| 接続センサー識別中表示 (POWER ON シーケンス) | Sensor Type : Checking | |
| 接続センサー識別機能結果表示 (POWER ON シーケンスまたは MENU モード) | A1:Radi A2:-NC- D1:-NC- D2:WLvl など | A1, A2はアナログセンサー接続端子 (A1/A2)を表し、D1, D2はデジタルセンサー接続端子(D1/D2)をそれぞれ表している。 アナログセンサーの種類は以下の略号表記になる。 CO_2 センサー: CO_2 サーミスタ: $Temp温湿度センサー(ラジエーションシールド付き):TeHu日射センサー:Radi$ |
| | | -未接続-:-NC- デジタルセンサーの種類は以下の略 号表記になる。 水深センサー:WLvl 土壌水分・ECセンサー:Soil 温湿度センサー(簡易版):TeHu -未接続-:-NC- |



| 接続センサー識別機能でACア ダプターの接続を促す表示 (POWER ON シーケンス) | Pls connect Ext. DC12V | 電源が必須のセンサーが接続されているが、外部電源接続端子 (DC12V)にACアダプターが接続されていない時に表示される。 |
|---|--|---|
| 通信状態チェック(Signal Quality)中表示 | Signal Quality: Checking | |
| 通信状態チェック結果表示 (Signal Quality, Bit Error Rate) | Signal Quality: RSSI:-xxx[Exc.] など | RSSI(受信強度)が表示される。 -xxxはRSSI値、[Exc.]部分は以下の4段階で表示。 -xxx [Exc.] -xxx [Good] -xxx [Fair] -xxx [Poor] |
| 温湿度測定(筐体内部の温度 湿度)測定中表示 (Temp/Humidity) | InnerTemp/Humid: Checking | |
| 温湿度測定(筐体内部の温度 湿度)表示 (Temp/Humidity) | InnerTemp/Humid; xx.x°C/xx%RH | xx.xx°Cのxx.xxは温度を数値表記 xx.xx%RHのxx.xxは湿度を数値 表記 |
| GPS測位中表示 | GPS: Checking | |
| GPS測位結果表示 (測位成功時) | GPS: xx.xxxxxxxN, xxx.xxxxxxE | xx.xxxxxxN, xxx.xxxxxxE は緯度経度を表示する。 |



| GPS測位結果表示 (測位失敗時) | GPS: Error | GPS測位に失敗した場合、毎時0 分に再度測位を行う。 (再測位は最大2回) |
|--|---|--|
| センサー計測中表示 | Measurement: D1:WLvl など | D1は接続センサー端子名を表示 (A1, A2, D1, D2) WLvlは計測中の各センサー名(略 号表示) センサー名の略号表示は、接続セン サー識別機能結果表示と同等の表示である。 |
| センサー計測結果表示 (計測正常表示) | Measurement: D1:WLvl [OK] など | D1は接続センサー端子名を表示 (A1, A2, D1, D2) WLvlは計測中の各センサー名(略 号表示) センサー名の略号表示は、接続セン サー識別機能結果表示と同等の表示である。 |
| センサーエラー表示 (接続センサーエラー時) | Measurement: D1:WLvl [NG] など | D1は接続センサー端子名を表示 (A1, A2, D1, D2) WLvlは計測中の各センサー名(略 号表示) センサー名の略号表示は、接続セン サー識別機能結果表示と同等の表示である。 |
| 全センサー接続正常時表示 | Measurement : All Sensor OK | 全接続センサーの計測が正常に行 われた時表示される。 |
| センサー接続エラー表示 | SENSOR ERROR: A1 A2 D1 D2 | 計測エラーになったセンサー名が下 段に表示される。 |
| センサー計測結果表示 CO₂センサー | CO2: x.xxxV | 計測結果を左記のフォームで表示する。 |
| センサー計測結果表示 サーミスタ | Red: x.xxxV Green: x.xxxV | 計測結果を左記のフォームで表示する。 |
| センサー計測結果表示 温湿度センサー(ラジエーション シールド付き) | Temp: x.xxxV Humid: x.xxxV | 計測結果を左記のフォームで表示する。 |
| センサー計測結果表示 日射センサー | Solar: x.xxxV | 計測結果を左記のフォームで表示する。 |
| センサー計測結果表示 温湿度センサー(簡易版) | Temp: xx.xxC Humid: xx.x%RH | 計測結果を左記のフォームで表示する。 |
| センサー計測結果表示 土壌水分・ECセンサー | T: xx.xCV/WC:0.0% EC: x.xdS/m | 計測結果を左記のフォームで表示 する。Temp を T と省略して、一 画面に表示する。 |
| センサー計測結果表示 水深センサー | sen0: x.xxxxx MHz sen1: x.xxxxxMHz sei0: x.xxxxxMHz sei1: x.xxxxxMHz | 計測結果を左記のフォームで表示 する。Sen0,sen1 と Sei0,sei1 を二 回に分けて表示する。 |



| センサー計測中表示 (温湿度センサーOK時) | Measurement : Temp/Humid [OK] | |
|---|--------------------------------------|---|
| センサー計測中表示 (温湿度センサーエラー時) | Measurement : Temp/Humid [NG] | |
| 送信開始時表示 | Send to CLOUD : Connecting | |
| 送信完了表示 (正常終了) | Send to CLOUD : Completed | |
| 送信失敗表示 | TXNG | |
| MENU モード時 水深センサー初期化機能を選 択中 | MENU 1 : WaterSensor Init | |
| MENU モード時 接続センサー表示機能を選択 中 | MENU 2 : Sensor Check | |
| MENU モード時 Cancel 選択中 | Cancel | |
| 水深センサー初期化中表示 (MENU モード) | Water Sensor : Initialize | |
| 水深センサー初期化完了 (MENU モード) | Water Sensor : Init completed | |
| 操作手順のアシスタンス表示 (MENUモードでMENUの項目 選択中) | Set:Press[ENTER] Next:Press[MENU] | |
| リモートコマンド受付時 | REMOTE CONTROL In Progress | |
| 夜間送信禁止中表示 | NIGHT SLEEP | 夜間電池節約機能で送信が禁止されている時間帯で計測動作中にスイッチが押されたときに計測動作後に表示される。 |



<u>故障かな?と思ったら</u>

機器の故障と思われる異常が生じた場合は販売店にご連絡される前に以下ご確認をお願いいたします。記載されております内容で対処/復旧できない場合は販売店へご連絡ください。

| 液晶ディスプレイ | 確認内容 | 対処 |
|-------------|--------------------------------------|--|
| 表示状態 | | |
| 何も表示されな | 付属のニッケル水素電池が本機器にき | 本機器裏側の電池カバーをプラスド |
| l I | ちんと挿入されているか確認してくださ | ライバーを使用して外し、電池が挿 |
| | l l _o | 入されているか確認を行ってくださ |
| | | い。挿入されていない場合は同梱の |
| | | ニッケル水素電池を挿入してくださ |
| | | ι ١ . |
| | COM LED が点滅しているか確認して | 電池電圧が 2.4V 以下になっていま |
| | ください。 | す。本機器を日光のあたる場所にお |
| | | く、もしくはオプションの AC アダプタ |
| | | 一を接続して電池の充電を行ってく |
| DI | | ださい。 |
| Pls connect | 以下のセンサーがゲートウェイに接続 | │CO₂センサーと温湿度センサー(ラジ│ |
| Ext. DC12V | されているか確認してください。 | エーションシールド付き)をご利用の |
| | ·CO ₂ センサー | 際は外部電源が必要です。オプショ |
| | ・温湿度センサー(ラジエ ションシー | ンの AC アダプターをゲートウェイに |
| | ルド付き) | 接続してください。 |
| GPS: | 電源を入れたときのみ、自動で GPS に | GPS の測位は空が見える環境で行う |
| Error | よる測位を行います。測位を失敗した | 必要があります。屋内で行っている |
| M.1101 | 場合、その後毎時0分のタイミングで再 | 場合は屋外で実施してください。 |
| | 測位(最大2回)を行いますが、再測位 | 測位を行う場所に、[POWER]スイッ |
| | 実施においても測位を失敗しました場 | チを長押しして電源の再投入を実施 |
| | 合、位置情報はないままセットアップを | してください。 |
| | 続けます。位置情報が必要な場合、設 | |
| | 置箇所を確認してください。 | A = 15 ft - 12 + 14 + 12 + 14 + 12 + 14 + 12 + 14 + 12 + 14 + 12 + 14 + 12 + 14 + 14 |
| TXNG | 電波の受信状態が悪い可能性がありま | 金属板等の障害物がゲートウェイ設 |
| | す。[MENU/SEND]スイッチの長押し(3 | 置近辺にある場合は取り除いてくだ |
| | 秒間)を行い1回送信、計測を実施して | さい。 |
| | RSSI(受信強度)の情報を確認してくだ | また、可能であれば設置位置を高い |
| | さい。 その際 LCD に表示される RSSI の表示 | 場所に変更して〈ださい。 |
| | に以下のように表示されているか確認 | |
| | してください。 | |
| | してんだい。 表示例: 'RSSI :-xxx[Poor] " | |



| Measurement: | 起動時のセンサーと異なるセンサーが | [POWER]スイッチを長押しし電源を |
|---------------|---------------------|---------------------|
| D1:WLvI [NG] | 接続されていないか、またはセンサー | 切った状態にしてからセンサーの再 |
| | が外れていないか確認してください。 | 接続を行ってください。 |
| Measurement : | AC アダプターが抜けている、または停 | AC アダプターから電源が供給される |
| A1:CO2 [NG] | 電などで電源が供給されていない状態 | ように復旧を行ってください。 |
| 71.002 [110] | でないか確認してください。 | |

製造会社: 東京エレクトロンデバイス株式会社



o memo o